

南田中と周辺地域 歴史と緑のガイドマップ

制作・著作：南田中のまちを考える会
代表 下河 秀行 デザイン 長安 透
練馬まちづくりセンター活動助成事業

観蔵院

- 所在：南田中4-15
- 特徴：真言宗智山派慈雲山。練馬区で最も古い総高82cm像高54cmの筆子碑がある。家塾で教えを受けた生徒が亡くなった恩師の菩薩を祈り建立した供養塔がある。また全国的に有名な仏画の豪華な曼荼羅美術館がある。金剛会曼荼羅と胎蔵界曼荼羅あり、土日開館。



東高野山長命寺

- 所在：高野台3-10
- 特徴：慶長18年創建。真言宗豊山派の寺院である。江戸時代から「東の高野山」として関東地方でも有数の霊場として人々から信仰を得た。本尊は11面観世音・奥の院大師堂・13仏・五百羅漢・仁王門、観音堂などがある。樹木はイチヨウ34m.シラガシ32m。



禅定院

- 所在：石神井5-19
- 特徴：樹林・雑木林。真言宗智山派寺院照光山無量寺と号し、ズギ、コブシなど昔の面影が残っている。約600年前に願行上人が草創。明治7年(1874)には当地に区内初の公立小学校として豊島(現石神井)小学校が開校。豊島88ヶ所霊場70番札所である。



十善戒寺

- 所在：南田中5-20
- 特徴：山号は雲照山、院号は吉祥院。本寺は、昔ここにあつた名主鴨下家の主家で一部手を加えたもので裏門は長屋門になっている。開山(1886年)。雲境内には雲照律師の髪塔や句碑がある。敷地内はみどりの樹木が沢山あり、また境内には石神井保育園がある。



稲荷天祖神社

- 所在：南田中5-14
- 特徴：稲荷神社と天祖神社が合祀された。境内に狛犬と珍しい石の絵馬あり。毎年7月には盆踊り大会があり。昔は「風光絶景絵の如し」と言われ、建物がなかったのを見晴らしは絶景であったようだ。石の絵馬は一見の価値がある。



榎本家長屋門

- 所在：南田中4-13
- 練馬の文化財に指定。入母屋造り鉄板葺きで中央は通路で、両側は物置になっている。門の入口は観音開きの板戸が建て込まれ、脇間右側には潜り戸が付き外壁はしっとり仕上げ、腰下見板張り軒裏は三方せがい造りで江戸時代末期の建築と推定されている。



南田中

歴史とみどりの ガイドマップ

南田中の豊かなみどりを大切に

南田中は、歴史的にも古く縄文遺跡があった。伝説では、江戸城主太田道灌が練馬城・石神井城主の豊島泰経を攻撃して落城させた（1477年）時、南田中の村人10家が江戸城主太田道灌側につき、南田中に住みつき以来田畑を開墾していることから歴史は古い。特に六地藏福德板碑は旧南田中村本村亀の尾から出ている。この六地藏福德板碑は、現在大泉の妙福寺（南大泉5）に保存されているが、非公開である。南田中の近くには由緒ある神社や仏閣の名刹があり、歴史を調べれば非常に興味深い。最近南田中の名刹である観蔵院の曼荼羅美術を訪ねる人も非常に多い。またみどりの面でも世界で地球環境がいろいろ議論されて久しいが自分たちの住む街は自分たちで守るしかない。その点私たちの南田中は、まだ「みどりと自然」がまだ沢山残されており（平成24年3月現在、練馬区の緑被率は25.4%、南田中は27%）このみどりと自然を大切にしていきたいと強く願うものである。私たちは昨年、このみどりの大切さを考えて「環境とみどり」の講座を開催し、まち歩きもした。南田中のみどりの保全と育成を呼びかけて南田中地域の「歴史とみどりのガイドマップ」づくりを行っている。これは区民一人一人のご協力なしには出来ない。地球環境に優しいこの運動にご協力をお願いします。



① 石神井川の桜並木

○所在：南田中5丁目北側
○特徴：練馬高野台駅から上流の山下橋までの桜並木は約98本あり、とても素晴らしく、片道1.5kmは、練馬区で最適のウォーキングとマラソンコースである。石神井川は映画「桜の国」のロケ地でもあった。尚、現在、上流は浚渫工事が行われている。

②

○
○
○
開
主
ノ



⑫ おくらやま憩いの森

○所在：南田中4-18
○特徴：モウソウ竹林
○面積：1,313.42㎡
開設は平成4年で竹林で凛とした静けさが漂っている。春にタケノ祭りがあり地域の子どもで賑わう。



⑪ 観蔵院屋敷林

○所在：南田中4丁目
○特徴：樹林・紫陽花、梅、桜、石楠花、ツバキなどがいっぱい。



⑩ E宅 家屋敷林

○所在：南田中4丁目
○特徴：樹林・雑木林
昔の武家屋敷で、森林が多い。



⑨ 千川通りみ

○所在：南田中1
練馬営業所を中心
両側の街路樹がみ



南田中憩いの森

○所在：南田中5-14
 ○特徴：樹林・雑木林
 ○面積：1,743.42㎡
 開設は、昭和60年。
 主な樹木は、ムクノキ、イヌシデエ
 キ、オオシマサクラなど。



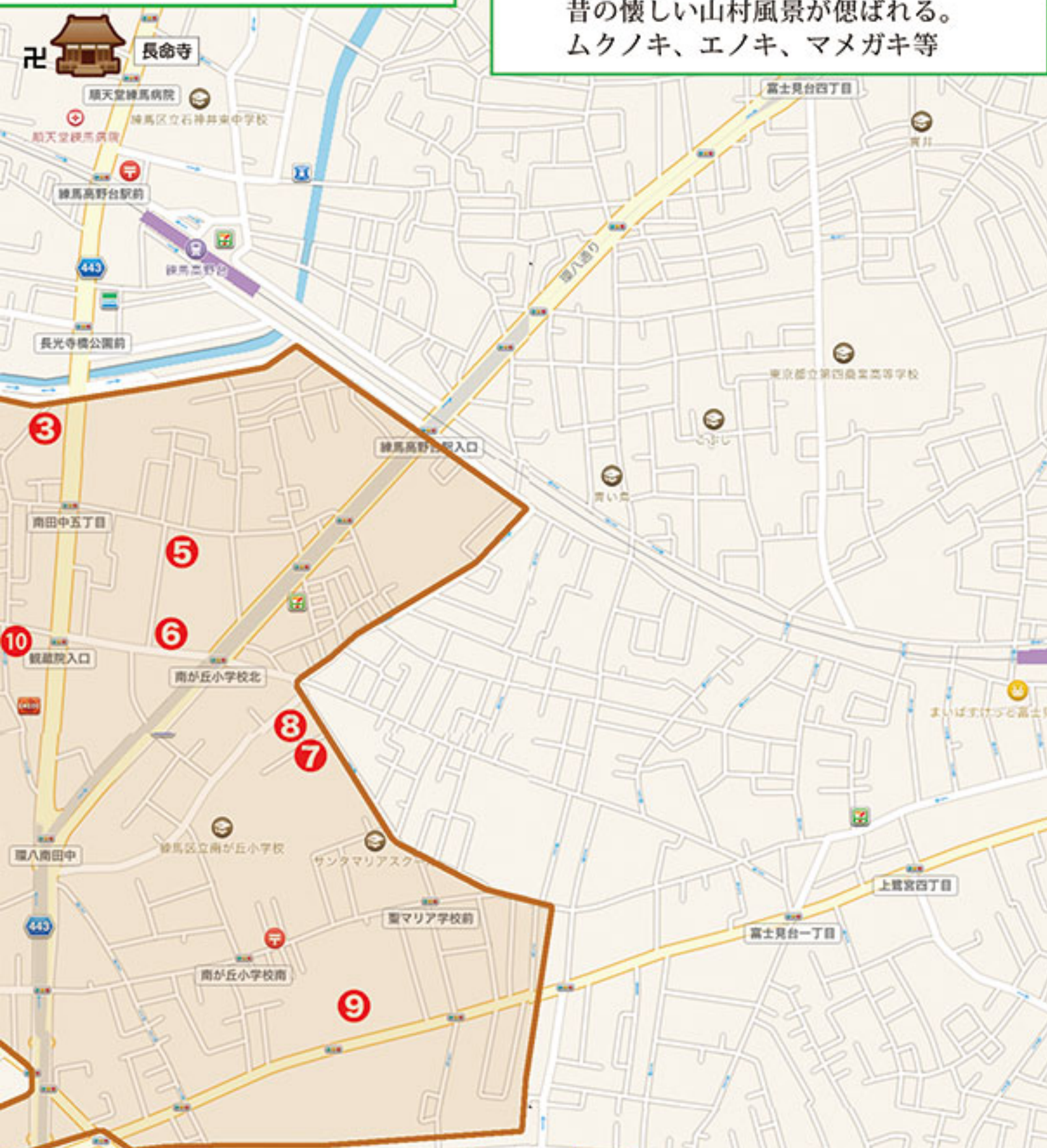
③ 元締山の森緑地

○所在：南田中5-3
 ○特徴：樹林・ヒノキ
 明治時代までは、材木を石神井
 川に流していた元締めの問屋が
 あった。それで元締山森緑地と
 して整備された。この辺一带は
 昔の懐かしい山村風景が偲ばれる。
 ムクノキ、エノキ、マメガキ等



④ 南田中稲荷憩いの森

○所在：南田中5-14
 ○特徴：傾斜林に雑林がある。
 ○面積：586.00㎡
 開設は、平成3年、イヌシデ
 エノキ、ケヤキ、シラガシなど。



⑤ 薬師堂憩いの森

○所在：南田中3-27
 ○特徴：クリ林と草地
 ○面積：2,022.00㎡
 開設は、平成20年



⑥ 丁宅 家屋志敷林

○所在：南田中1丁目
 ○特徴：樹林・雑木林
 敷地の屋敷林が素晴らしい。



みどりの街路樹

南田中1丁目の西武バス
 乗り場とした千川通は
 みどり豊かである。



⑧ 南田中2緑の街並景観

南田中のみどりを調査していたら、
 ある日、南田中2丁目の道の両側に
 素晴らしい景観「緑の生垣を発見」



⑦ E宅 植物造園

○所在：南田中2丁目
 ○特徴：広大な植木造園
 広大な敷地にある本格的造園

道路完成記念碑

○所在：南田中5丁目
 ○特徴：石神井町和田1341番地から南田中の458番地までを大正15年4月着工して、同年9月完成して、当時は大環道路で地元の有志が用地を寄贈した。一説には、鴨下新道と言われた。



旧積田牧場

○所在：南田中5丁目
 ○特徴：元締山の森緑地の横にあった。積田牧場は昭和25年から昭和53年までであった。最盛期の40年頃は65頭の乳牛がいた。しかし、昭和53年に廃業した。昔はのどかな田園風景があった。



平成みあい橋

○所在：南田中5丁目
 ○特徴：樹林・雑木林など。本橋は、練馬区のデザインコンテストで優秀賞を受賞しており、3つの矢を表すと共に「みあい」は「三会」、「見合い」、「美愛」をかけている。橋の景観が素晴らしい。



南田中団地

昭和41（1966）年から同59（1979）年にかけて建設された都営団地。戦後のモダンな団地として、一時脚光を浴びた。付近は元々石神井川沿いの水田であったが昭和30年代に地下鉄丸ノ内線荻窪駅掘削工事の際の土などによって埋め立てられ51棟が建てられた。



二宮金次郎像

○所在：南田中4丁目
 ○特徴：町角に建つ小さな立像。二宮金次郎は(1787～1856年)は、神奈川県旧栢山村生まれで、4歳の時、河川の氾濫で家を失くす。家は大変貧しかったが勤勉で特に農業復興に力を入れた。56歳で幕府の役員になり、尊徳と呼ばれた。



東京の大動脈環状8号線

○所在：南田中2～3～4丁目
 ○特徴：環状8号線事業は昭和22年から計画されて約50年かかり約5,000億円の費用が投資された。交通渋滞が少しは緩和された。環状8号で羽田空港も近くなる。地下鉄エイトライナー計画あり。沿道は季節折々の花が沢山ある。



南田中図書館

○所在：南田中5-15
 平成21（2009）年5月練馬区12番目と図書館として屋上庭園や風力発電等を備えた環境に優しい図書館として開館。いろいろな自主企画を行う。特に近隣の小中学校支援を行う。昨年団地のあるまち「南田中団地周辺の記憶」を発行。



南田中敬老館

○所在：南田中5-15
 ○特徴：60歳以上の高齢者の憩いの場として、広く活用されている。歌やおしゃべり等の娯楽室 碁・将棋・カラオケ等が楽しい。椅子に座って行う健康体操や健康麻雀、脳や健康体操など、高齢者の娯楽には事欠かない施設である。



愛和幼稚園の緑地

○所在：南田中2-23
 ○創立は、昭和42年、今年開設48周年になる。南田中で最も大きな幼稚園で、園児数が450名。ふれあいといのちを感じることを目指し、四季折々の花に囲まれており、園庭全面芝生化プロジェクトを目標に子どもたちも手伝う。



～地域文化の交流点～
観蔵院曼荼羅美術館

開館時間/土・日曜日 10:00～16:00
 東京都練馬区南田中4-15-24
 TEL 3996-6858 FAX 3996-6878
<http://www.k3dion.ne.jp/~kanzo-in>



東高野山 長命寺

〒177-0033
 東京都練馬高野台3-10-3
 電話 03-3996-0056
 FAX 03-3995-8877